

豊中みどりの交流会

こんな活動をしています！

花苗プロジェクト

豊中みどりの交流会では「花苗プロジェクト」として、花苗の育成活動をしています。拠点となる「ふれあい広場 SEED」にメンバーが集い、楽しくお話ししながら、種まきやポット上げ、花壇への植付けなどを行っています。また、育てた花苗は、それぞれの活動場所はもちろん、学校、福祉施設、地域の様々な場所で活用されています。

ぜひ、一度「SEED」を見に来てください。近隣には公園がたくさんあり、環境も素敵です。ご興味のある方、一緒に活動してみませんか。



みなさんのご参加
お待ちしております！

みどりのカーテンプロジェクト

子や孫にきれいな地球を引き継ぐために、との思いで始めた「みどりのカーテン」づくりも 2019 年は 33 校（3003 名）の参加を頂きました。

2020 年を迎えた 1 月の異常気象は大変なもので、大阪では 1 月 28 日に 19.1℃を記録し、1 月としては 104 年ぶりに 4 月中旬の温度を記録しました。

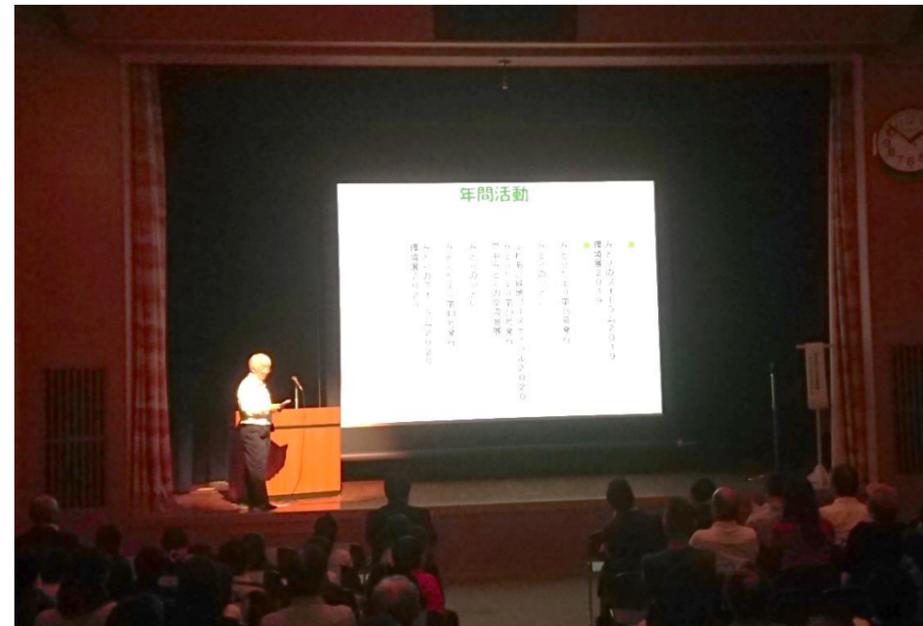
私たち一人一人にできる地球温暖化防止活動を実施しましょう。



豊中みどりだよりは、みんなで、どんどん、りょっか（緑化）しよう！という意味を込めて、豊中市でみどり活動を進められている方に向けて発信するニュースです。



みどりのフォーラム 2019 特集



地域みどり学習プロジェクト

みどりについて広く学ぶ視点から、ヒント集の作成や見学会、地域のみどりの活動団体の紹介など、みどりに関して広く活動していきたいと思っておりますので、みなさんのご参加お待ちしております。

みどりのつどい

日時 令和 2 年 (2020 年)

3 月 15 日 (日) 10:00~12:00

場所 花とみどりの相談所 (豊島公園内)

内容 講習「バラの育て方」

**新型コロナウイルス感染拡大防止
対策のため、中止になりました**

ご参加の方に
種まきキットを
プレゼント！
(お花の種・土・種まきトレイ)



活動に参加しませんか!!

★ 園芸を始めてみたい方、花や樹木を育てたい方、花壇の植付けやお世話をしたい方

★ ゴーヤのみどりのカーテンの活動や、学校のカーテンづくりの支援をしていただける方

★ 企画提案や立案をしたい方、みどりの広報活動、交流会の運営に興味を持っていただける方

★ みどりのつどいや、みどりのフォーラムに参加していただける方

歓迎!!

『みどりのフォーラム 2019』を開催しました！

■ 「ひろげよう人とみどりの“わ”」をテーマに、令和元年（2019 年）11 月 10 日（日）「豊中男女共同参画推進センターすてっぷ」にて開催しました。おかげさまで、たくさんの方にお越しいただくことができました。

▼基調講演：大阪大学 サステイナブルキャンパスオフィス キャンパスデザイン部門 助教 池内 祥見さん

▼活動発表：豊中あぐり（豊中青年会議所・豊中あぐり・豊中社会福祉協議会）、刀根山小学校 4 年生児童のみなさん、豊中みどりの交流会

▼市 報 告：豊中市環境部公園みどり推進課

▼パネル展示：<みどりのカーテンづくり>市内小学校（33 校：克明・桜塚・大池・蛭池・桜井谷・熊野田・中豊島・豊島・小曾根・上野・新田・庄内・庄内南・庄内西・野田・島田・千成・東丘・東豊中・豊島西・西丘・刀根山・豊島北・泉丘・野畑・箕輪・北条・寺内・緑地・北緑丘・桜井谷東・東泉丘・新田南）、市内こども園（小曾根・栄町・庄内西・野田・原田・せんなり・豊南西・高川・のばたけ・豊中人権まちづくりセンター）、ひかり保育園、ゆたか保育園、わかば保育園、豊中文化幼稚園、消防本部、千里文化センターコラボ、豊島体育館、び～のび～の、ふれあい緑地テニスコート、野畑テニスコート、神崎川グリーンスポーツセンター、豊島公園野球場、豊中親和会みらい、豊中親和会第 2 みらい、豊中愛和会あすなろ、きらら作業所、上野デイハウスしもつき、幸楽の里、豊中あぐり塾、労働会館（順不同）

<みどりの活動団体>豊中緑化リーダー会、親和自治会、親栄自治会、上野連合花壇同好会、豊中駅前まちづくり推進協議会、NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21、豊中社会福祉協議会、ヒメポータル保護者会、島熊山緑地協議会、豊中みどりの交流会（順不同）

▼工作・体験：ペットボトル鉢カバーづくり、押し花しおりづくり、缶バッジづくり

▼花いっぱい運動写真展

みどりのフォーラム 2019 開催レポート

今回の「みどりのフォーラム」は、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷで開催しました。展示室では、みどりのカーテンづくりや花やみどりの関係団体のパネルを展示、セミナー室ではペットボトル鉢カバーづくり、押し花しおりづくり、缶バッジづくりなどを行いました。

また、ホールでは、基調講演、活動発表、意見交換会を行いました。晴天にも恵まれ、120 人の方に来場していただき、盛況のうちに終わることができました。



基調講演 「持続可能なみどりの空間と地域連携のありかた」

大阪大学 サステナブルキャンパスオフィス キャンパスデザイン部門 助教 池内 祥見さん

大阪大学は敷地が広く、高齢化以外は都市と似たような問題を常に抱えています。私はその大学の中でマスタープランを策定し、運用することに携わっています。具体的には調査検証⇒課題発見⇒立案⇒実施を繰り返し、常に改善を図っています。「持続可能なみどりの空間と地域連携」との関連ですが、持続可能なみどりの空間は、地域の人が使っていく仕組みを作ることが大事であり、そのためには地域が連携しなければ始まらないと思います。

大阪大学豊中キャンパスでは、豊中市・池田市・箕面市と連携して敷地内の竹林の整備を行うと同時に、タケノコ掘りや切り出した竹を利用して流しそうめんなどのイベントを実施しました。持続可能なみどりの空間と地域連携とは、地域で取り組む整備活動と同時に活用を考え、さらにそれを変化・発展していくことが大事なのではないかと思います。そのためには人の持続性（いかに新しい人を引き込むか）、省力化（頑張らなくてもできる）、お金（スポンサー）の問題を押さえておかねばなりません。また、持続可能で大事なものは専門分野以外の人が連携し、楽しむことです。最後に「リビングラボラトリ」という言葉があります。キャンパスそのものを生きた実験室と捉えて、様々な社会問題を考えていけたらと思います。



「親子農業体験の取り組み」 豊中あぐり・豊中青年会議所・豊中社会福祉協議会



前半は豊中あぐりの活動の紹介や成り立ちについて、後半は豊中青年会議所から豊中市社会福祉協議会への呼びかけがきっかけで、地域の子どもと一緒に農業体験を進めるようになったこと、また活動の中でのエピソードを話していただきました。参加した子どもは自分たちで野菜を育てることで、野菜そのものに興味を持ったり、野菜嫌いを解消したり、積極的に家事の手伝いをするようになった等の効果が表れたとのことでした。

「みどりのカーテンに取り組んで」 豊中市刀根山小学校 4年生児童のみなさん

みどりのカーテンプロジェクトからの支援を受けて、4年生のカリキュラムでもある「つる性植物の育て方」でのゴーヤの育成記録とその感想を発表していただきました。

感想の中で、ゴーヤの成長がとても早かったこと、水遣りがとても大変だったこと、その甲斐があっただくさんのゴーヤができたこと、それを使ってゴーヤ料理を作ったこと、そしてみどりのカーテン作りを通じて地球温暖化などの環境問題について考えたことを発表していただきました。



「意見交換会」

基調講演をいただいた池内祥見先生にコーディネーターを担っていただき、みどりの交流会メンバー、豊中社会福祉協議会：勝部麗子さん、公園みどり推進課長、刀根山小学校児童の皆さんをパネラーとして、地域連携のために工夫していることや新たに試そうとしていることなどをテーマに意見交換会を行いました。交流会からは、高齢化の問題を抱え、いかに若い人に関心を持ってもらうかが課題、特に学生に興味を持ってもらいたいとの意見がありました。また勝部さんからは、小学校の学習との連携や子ども食堂の活動を通じてボランティアを募るなどの考えを述べていただきました。公園みどり推進課長からは、交流会活動では、障がい者施設とも関わる活動をしていること、それに関連して交流会メンバーからは就労困難者への支援にも関わっていることが話されました。



小学生のみなさんには、来年に向けて新たに挑戦したいことや、育てたい野菜・果物を答えてもらいました。また、カリンやスタチの柔らかい実を育てる方法や、虫がつかないように苦労しているなど、家でも様々な植物を試行錯誤しながら育てている話をしてくれました。交流会メンバーから、「お花は心を豊かにしてくれます。ぜひ親しんでください。」と声をかけて締めくくりとなりました。